

## 平成 30 年秋期 応用情報技術者試験合格発表 分析コメントと今後の対策

(株) アイテック IT 人材教育研究部 2018,12,21

10 月 21 日 (日) に行われた平成 30 年秋期の情報処理技術者試験について、応用情報技術者ほか高度系 5 試験の合格発表がありました。同時に発表された得点分布などの統計データの分析をもとに、応用情報技術者試験の合格発表コメントをお知らせします。

### ■応用情報技術者試験 (AP)

[平成 30 年秋期の応用情報技術者試験 統計情報]

応募者	52,219 人
受験者	33,932 人
合格者	7,948 人
合格率	23.4%

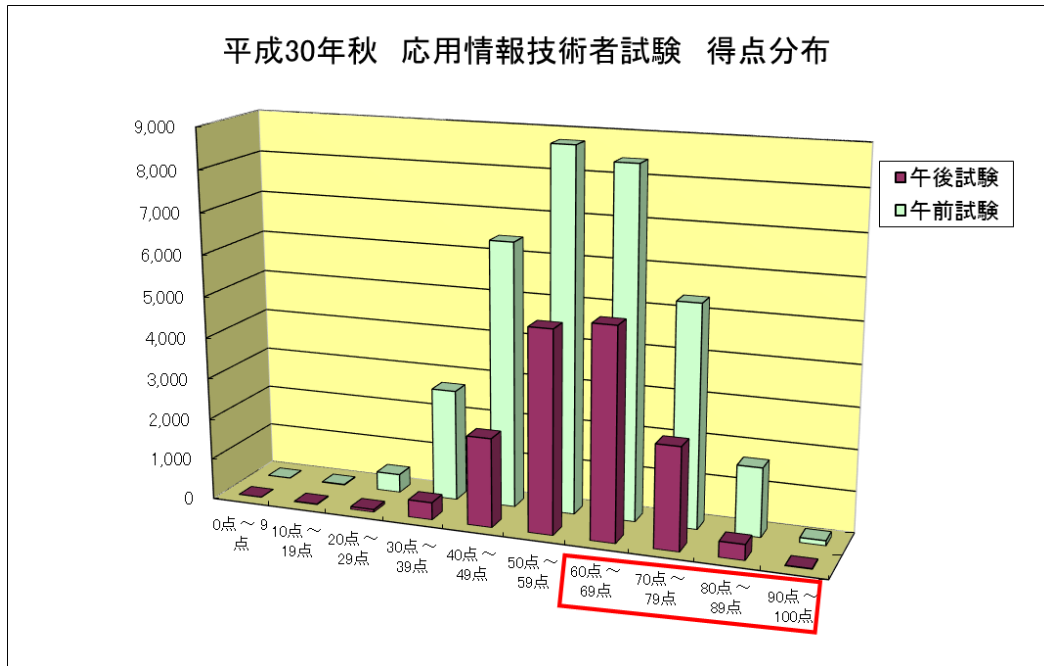
今回の応用情報技術者試験の合格率は 23.4%で前回の 22.7%よりも若干高い結果でした。これは、平成 27 年秋期試験と同じ合格率ですが、今回も含めて 20%を少し超える平均的な結果といえます。

次に発表されたスコア分布の分析とグラフを示します。

[平成 30 年秋期 応用情報技術者試験 スコア分布]

平成 30 年秋 AP	応募者	受験者	合格者
人数	52,219	33,932	7,948
率		65.0%	23.4%

得点	午前試験	午後試験	合格者
0 点 ~ 9 点	7	7	
10 点 ~ 19 点	18	16	
20 点 ~ 29 点	449	65	
30 点 ~ 39 点	2,708	421	
40 点 ~ 49 点	6,428	2,152	
50 点 ~ 59 点	8,752	4,869	
60 点 ~ 69 点	8,417	5,084	
70 点 ~ 79 点	5,363	2,469	
80 点 ~ 89 点	1,669	379	
90 点 ~ 100 点	121	16	
計	33,932	15,478	7,948
対前試験比率		45.6%	51.4%
合格者数	7,948	採点者数の割合	合格者数との差
午前 60 点以上合計	15,570	45.9%	7,622
午後 60 点以上合計	7,948	51.4%	0



今回の平成30年秋期の午前試験では合格基準点の60点以上の人が15,570人で受験者の45.9%でした。前回の平成30年春期試験は48.7%でしたが、少し下がりました。

午後試験で合格基準点の60点以上を超えている人(合格者)は7,948人で、採点数の51.4%にあたります。前回の平成30年春期試験では46.9%でしたから、こちらは少し上がっています。

ボーダラインといえる得点結果の人について、午前試験で50点以上60点未満の人が8,752人(受験者の25.8%)、午後試験で50点以上60点未満の人が4,869人(同31.5%)と、どちらも全体の1/4以上の人があと10点で合格できるラインにいます。この得点ゾーンの方は、合格まで“あと一歩”のところにいるので、苦手と感じる分野を中心に早めに次の試験対策を始めてください。

## ■平成30年秋期 応用情報技術者試験 出題内容について

### (午前問題)

- ・ 午前試験問題はここ数年、少しずつ難しくなる傾向があります。今回、用語問題と考察問題が増え、文章問題と計算問題が減り、全体としては前回と同様の難易度だったといえます。
- ・ 過去問題は全体の約6割で前回とほぼ同じです。また、応用情報技術者試験の過去問再出題は前回より3問少ない32問、基本情報の過去問は7問ありました。また、高度試験の午前IIからの出題は12問(前回9問)あり、これらの問題は少し難しかったといえます。
- ・ 新傾向または新しい用語に関する問題は次のとおりで、前回とほぼ同じ出題数です。なお、他の試験で過去に出ているAP試験で初めて出題された問題も含めています。

問10 相変化メモリの説明

問19 プログラムの実行回数や実行時間を計測して統計を取るツール

問20 グラフィックLCDモジュールの画素のメモリアドレス

問36 サイバーセキュリティ基本法で設置された内閣官房機関

問44 取引データ改ざんに対し完全性と可用性が確保される技術

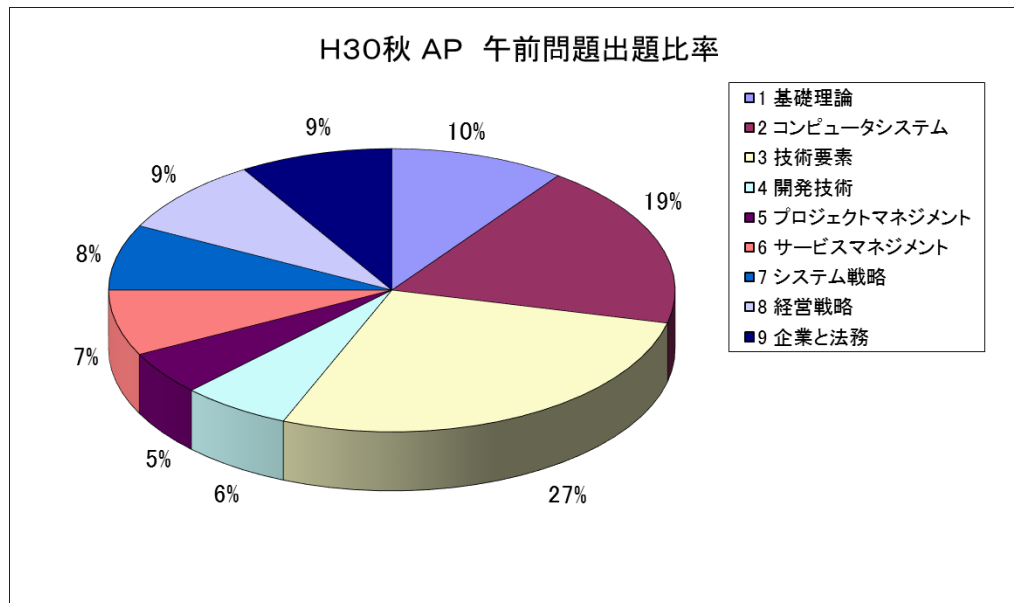
問46 SysMLの説明

問47 ソフトウェアアーキテクチャパターン

問61 トランザクションカテゴリに対する投資の目的

- 問 63 クラウドサービスの利用に切り替えるときの留意点
- 問 65 システム化構想の立案プロセスで行うべきこと
- 問 70 パテントプールの説明
- 問 71 IoTがもたらす効果の“自律化”の段階
- 問 72 チャットボットの説明
- 問 78 クリエイティブコモンズの説明

平成 30 年秋期の応用情報技術者試験 午前問題出題比率



〔午後問題〕

今回出題された問題は、問 3 のプログラミング、問 6 のデータベースの問題がやや難でしたが、問 2 の経営戦略の問題内容は、過去問で類似の出題もあり、解答しやすい設問だったといえます。

午後の試験対策としては、各問題の出題テーマに関連する午前試験レベルの知識を確実に理解し、問題事例に適用できるよう、しっかり演習を行う必要があります。

- 問 1 サーバのセキュリティ対策（情報セキュリティ） 普通
- 問 2 レストラン経営（経営戦略） やや易
- 問 3 ウェブレット木（プログラミング） 普通～やや難
- 問 4 ビッグデータ活用（システムアーキテクチャ） やや易～普通
- 問 5 Web システムの負荷分散と不具合対応（ネットワーク） 普通
- 問 6 入室管理システムの設計（データベース） 普通～やや難
- 問 7 カードを使用した電子扉システムの設計（組込みシステム開発） やや易
- 問 8 継続的インテグレーション（情報システム開発） 普通
- 問 9 ERP 導入プロジェクトの計画（プロジェクトマネジメント） 普通
- 問 10 キャパシティ管理（サービスマネジメント） 普通
- 問 11 ERP 採用システムの運用・保守管理体制の監査（システム監査） 普通